

別紙

I. 事業評価総括表

単位：円

番号	措 置 名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	雲南市	1,929,960	1,929,960	

Ⅱ．事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道湯坪線道路拡幅工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		雲南市		
交付金事業実施場所		雲南市木次町湯村地内		
交付金事業の概要	島根県雲南市が維持管理する市道湯坪線は山間部にあり、公共交通機関が発達していない場所に位置します。通行者は近隣住民が主ですが、宿泊、温泉施設等に向かうアクセス道でもあり、道路が狭く、大きく曲がった下り坂のため対向車とすれ違いにくい状況です。これを解消するため、道路拡幅工事を実施します。具体的な事業内容は、道路拡幅：プレキャストL型側溝 L=31m、アスファルト舗装工 A=23㎡、法面張コンクリート L=16mとなります。			
総事業費（円）	1, 929, 960	交付金充当額(円)	1, 929, 960	
交付金事業の成果目標	地元（漆二）自治会の世帯数は15戸少ないものの、ほとんどの方が市道湯坪線を生活主要道路として活用している一方、出雲国風土記にも出てくる温泉地として、今に伝わる「出雲湯村」へ向かう道路としても広く利用されています。この出雲湯村温泉は、薬湯の湯として市外からも多くの方が訪れられており、また、道路を挟んだすぐ先には、宿泊が可能な施設も兼ね揃えていることから、雲南市の数少ない宿泊施設の一部を担っています。近年、情報化社会となり、この施設を目的に来られる方もありますが、初めてこの道路を通行されるにあたり、国道から狭い脇道へ入り、橋を渡ってすぐに右180度のカーブ、その先にまた次の道幅の狭い大きな左カーブがあり、かつ、急な下り坂が続くということなどから、対向車のすれ違いが困難で、いつ事故が起きてもおかしくない危険な状況で過去に交通事故が発生しております。こういった状況の中、日々生活する地元住民と雲南市へ観光を楽しむために訪れた方々に、もしものことがあってはならないと市でも判断しています。よって、道路拡幅を図ることにより、地元住民の安全確保はもちろんですが、当市へ訪れるたくさんの人達に安心して過ごしていただけることに繋がるため、一石二鳥となります。また、沿線の先には、湯村発電所もあり、関係車両も往来することから、この事業の目的にあった使用用途となります。更に、道路拡幅の近辺には、ごみ集積所もあり、歩行者も通行するため、道路拡幅をすることにより、不安な要素を解消することが出来ます。			
交付金事業の成果指標	町外の方も広く利用される道路となっているため、道路の現状が分からず、事故が起こる可能性があるため、車が交差しやすいように道路拡幅の要望が自治会から出ています。また、現在の道路幅員が3.8mと狭いため車の交差がしにくく、過去にも事故が発生した経過があります。一般的には道路幅員は4m＋路肩各0.5mで5m必要とされていますが、今回、道路を拡幅することにより、車道を5m以上確保することが出来ます。これにより、地元住民や雲南市を観光で訪れた来訪者も安心して通行できることとなり、安全性と利便性が向上します。特に初めて訪れる方には、道路事情がわからないままでの走行となるため、道路拡幅の効果が期待されます。また、交通事故撲滅の観点からも、地域住民の日々の安全性の確保と来訪者の安心感をもたらすことができます。継続してそこで住み続けることや、観光客の増加に繋がることも秘めていることから、日常生活だけではなく、今後の雲南市の発展に繋がることが期待されています。また、事業実施後に自治会構成員からの聞き取り調査を行い、満足度100%を目指します。			
交付金事業の成果及び評価	工事完成後の初めての常会（開催：毎月1回）で、自治会内の聞き取り調査を行いました。その結果、 <ul style="list-style-type: none">・道路が拡幅されて、車のすれ違いがとてもしやすくなった。・歩いている時も、以前より車の注意をしなくて済むようになった。・以前の側溝は開渠だったため、歩きにくかったし、車も車輪を気にしながらの運転であったが、今回なくなったため、非常に通行しやすくなった。 などの意見が出ており、満足度100%となったところです。 今後は、発電所関係者の方や、宿泊施設に携われる人達、再度「出雲湯村温泉」を訪れる方々からも同様な意見が出てくると期待されます。			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額（円）
道路拡幅工事		指名競争入札	有限会社 若槻建設	1, 929, 960
		計		1, 929, 960
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無